

かいりゅうば

— 堤防完成から1年経ちました —

岩沼海岸 蒲崎工区 (H30.4.17)



仙台湾南部海岸災害復旧事業による海岸堤防が全て完成してから1年が経ちました。

完成した堤防は、「比較的頻度の高い津波(数十年から百数十年)」及び「高潮・波浪」を元に設計されたものであり、東日本大震災のような「最大クラスの津波(千年クラス)」を防護できる施設ではありません。最大クラスの津波に対しては、皆さんの避難を軸に「多重防衛」による減災が重要です。

でも海岸堤防を過信しないで1人1人が高い防災意識を持たないとね！

堤防が壊れるまでの時間をかせいだり、全壊しにくい構造上の工夫をしてるんだって！



ヒトちゃん



カイガンマン

地震・津波の際は逃げましょう

- 地震発生時や津波警報が発令された場合は
海や川の近くから離れるよう、ただちに避難しましょう
- 高波や津波時は海岸に近づかないようにし、自分の身を守りましょう



再設置後の標柱(山元海岸)

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震では、津波により堤防決壊や消波ブロックの飛散、堤防裏法面の流出など甚大な被害を受けました。海岸保全区域を示す標柱も50mほど流されましたが、堤防の復旧を機に山元海岸に再設置しました。今後も新たな堤防とともに、山元海岸を見守り続けてくれることと思います。